担当講師	概　要	日　時
安齋有紀 	**言語と文化―言語を対照する―** このゼミでは、フランス語と日本語を中心に、様々な言語を「対照」することで、それぞれの言語の特徴や言語と文化の関係について考えます。そこから、外国語を学ぶヒントも探っていきます。フランス語の知識は不要です。受講生には、これまで外国語を学ぶ中で疑問に思ったことについて発表していただきます。	◆10：00～11：30 4/24（木）　5/29（木） 6/26（木）　7/31（木） 8/28（木）　9/25（木） （定員８名）
大谷修司 	**自然から学ぶ：身近な植物を観察しよう** 皆さんが友人や先生方の顔と名前を覚えることで、お互いの関係が深まっていくように、身の回りの植物も名前を覚えることが、植物を身近に感じる第一歩です。また、名前を知ることで、花の形や咲く時期などにも次第に興味がわいてきます。毎回野外に出て植物を肉眼だけでなくルーペや実体顕微鏡で精緻なつくりを観察しましょう。皆さんには植物の特徴をメモしたり花や葉をスケッチしてカードを作成しファイルとして持ち帰っていただきます。	◆10：30～12：00 4/25（金）　5/13（火） 6/17（火）　7/15（火） 8/19（火）　9/16（火） ※初回のみ金曜日開催 （定員10名）
千代章一郎 	**建築の歴史** 現代の建築は、どんな斬新な建物であっても、長い時間をかけて築かれた歴史的な蓄積に基づいてつくられています。そんな建築の歴史を少しずつ学びながら、日本に限らず世世界の素晴らしい建築の歴史の世界を味わってみたいと思います。	◆　9：30～11：00 4/22（火）　5/27（火） 6/10（火）　7/29（火） 8/26（火）　9/30（火） （定員 10 名）
武田信明 	**「現代小説」を読む** 現代女性作家の小説を半年１冊のペースで読んでいきます。今期は小川洋子「ミーナの行進」（中公文庫）を皆さんと一緒に読み進めていきます。テキストは各自用意しておいてください。新本、古本あるいは図書館で借りるなど何でも結構です。まずは各自が自由に読むことから始めます。各自の素朴な感想が出発点です。そして、小説には「読み方」のポイント（方法）がありますので、それらを提示します。参考にしながら、いろいろな観点から深く読んでみましょう。一つの小説に関して、読者によっていろいろな異なる感じ方があり、いろいろな読み方があるのだということを体感していただきます。意見交換の他、簡単な発表（レジュメ）もしていただきます。	◆13：30～15：00 4/30（水）　5/7（水） 6/4（水）　7/2（水） 8/6（水）　9/3（水） （定員 10 名）
中野洋平 	**フィールドから学ぶ民俗学：文化的景観を読み解く** このゼミでは、私たちの眼前に広がる日常的な世界から民俗学を学ぶことを目的とします。2025 年度第１学期は「文化的景観」をテーマにしたいと思います。文化的景観とは人間の営みによって形成された空間を指します。それを読み解くことで、地域に刻まれた人々の暮らしや生業活動等の理解につなげることができます。 ゼミ前半では島根学習センター周辺の地域を巡検しながら、文化的景観を読み解く基礎的な学習をします。後半では、参加者各自が任意の文化的景観を選定して読み解いていき、最終回で発表します。	◆13：30～15：00 4/24（木）　5/22（木） 6/19（木）　7/31（木） 8/28（木）　9/25（木） （定員 10 名）
村瀬俊樹 	**実験・調査を通して知る 心の仕組み** 心理学が対象とする「心」には、感情的側面だけではなく、認知的側面、行動的側面が含まれます。「心」は人による違いもありますが、多くの人に共通する法則性もあります。様々な実験や調査を工夫して、その法則性を明らかにしようとするのが心理学の研究です。このゼミでは、認知・行動面を中心に、感情面を含めて、実験や調査で得られたデータをもとに、多くの人に共通する「心」の法則性について考えます。各参加者の関心と教員の守備範囲をすり合わせてテーマを決定し、参加者の皆様にテーマに関して発表をしていただきます。教員がファシリテーター（司会者）となって、発表者と他の参加者（聞き手）の皆様で話し合いを行い、それぞれの立場で考えを深めていただけるようにしたいと思っています。	◆10：30～12：00 4/23（水）　5/28（水） 6/25（水）　7/30（水） 8/27（水）　9/24（水） （定員10名）